

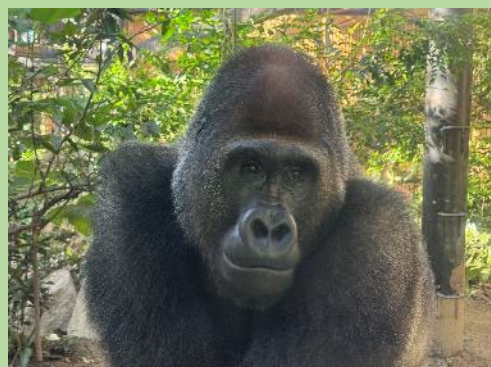
生きものの未来は、わたしたちの未来

－ 動物園・水族館がつなぐ希望 －

(公社)日本動物園水族館協会(JAZA)は、今後の10年を見据えた新たなビジョン『JAZA 将来構想 2025』を策定しました。本構想は、延べ5,500名もの内外関係者の意見を集約し、広く多様な視点を取り入れて策定されたものです。

動物園・水族館は、人を含む多くの生きものに役立つ施設であり、必要とされる施設でなければなりません。この将来構想は、そのための道標です。

このシンポジウムでは、『JAZA 将来構想 2025』の概要をご紹介するとともに、JAZA及び会員園館のこれまでの取り組みのうち、この将来構想に掲げる目標の達成に資する取り組み事例を報告します。これらを通じて、地球と生きもののより良い未来のために、皆様とともに行動する動物園・水族館のあるべき姿について考えたいと思います。



ニシローランドゴリラ



アマミトゲネズミのためにどんぐりを集める市民参加イベント



ミゾゴイの試験放鳥

2025年12月6日(土) 13:30～16:30

13:30 開催挨拶・趣旨説明

村田 浩一 (JAZA会長 / よこはま動物園 園長)

13:40 基調講演「JAZA将来構想2025」について

高見 一利 (JAZA将来構想室長 / 豊橋市総合動植物園 園長)

14:00 事例報告

①種保存事業の取り組み ニシゴリラの種管理計画について

安井 早紀 (JAZAニシゴリラ計画管理者 / 京都市動物園)

②保全教育の取り組み 地域と連携したアマミトゲネズミ生息域外保全の普及啓発活動

田中 秀太 (JAZAアマミトゲネズミ計画管理者 / 神戸どうぶつ王国)

③横浜市の動物園で取り組む地域種の保全活動 ミゾゴイの試験放鳥事業について

先崎 優 (横浜市立金沢動物園)

15:15 質疑応答

モデレーター 堀 秀正 (JAZA生物多様性委員会委員長 / 東京都恩賜上野動物園)

- 場 所：新横浜プリンスホテル 5Fシンフォニア
- 参加方法：当日、会場にお越しください。会場は13:00から開場します。
- 参加人数：先着100名様、入場無料です。
- 主 催：(公社)日本動物園水族館協会(JAZA)、横浜市立よこはま動物園
- 後 援：(公財)日本博物館協会